

教えて！



平成31年度 市の予算



市議会3月定例会で、平成31年度当初予算が可決されました。一般会計は、213億5,300万円。前年度と比較し、2.7%の増となりました。財政規律と健全性維持に配慮しつつ、事業の緊急性・優先度を見極め、“あるもの磨き”には積極的に予算を投下することで、「市の持続的発展」に取り組んでいきます。

☎財政課 995-1801

予算ってどんなもの？

各種の行政サービスを計画的に行うために、市では年度（4月～翌年3月）が始まる前に収入と支出について計画を立てます。予算は行政の設計書となります。この1年度間の収入と支出が、どれくらいあるかなどを見積もったものを一覧表（予算書）にしています。市の予算は「一般会計」「特別会計」「企業会計」で構成されています。

●市の会計は3種類で構成

一般会計▶まちづくりや福祉、産業経済、教育など市の基本的な事業を行うための会計です。

特別会計▶保険料など特定の収入で事業を行う会計で、事業の収支を明確にするため、一般会計と区分しています。国民健康保険事業など6つの特別会計があります。

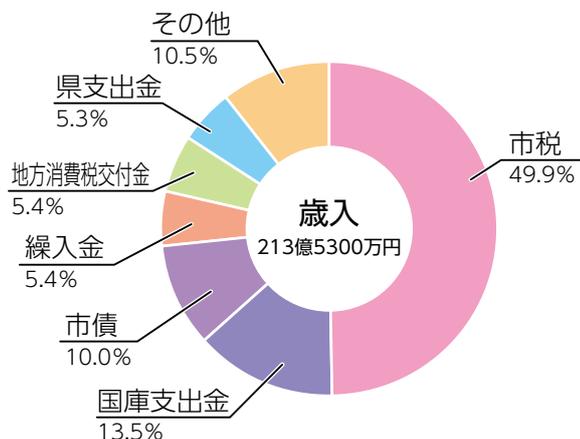
企業会計▶独立採算制による経営を行う公営企業会計で、民間企業と同様の会計処理を行っています。市では水道事業会計・下水道事業会計があります。

総額326億5,599万円

会計名	平成31年度 予算額	増減率 (%)
一般会計	213億5,300万円	2.7
特別会計		
国民健康保険特別会計	45億4,000万円	△4.1
後期高齢者医療事業 特別会計	5億4,900万円	2.2
介護保険特別会計	34億 200万円	4.7
土地取得特別会計	17万円	△49.9
十里木高原簡易水道 特別会計	7,873万円	66.2
墓地事業特別会計	4,930万円	6.3
小計	86億1,920万円	0.1
企業会計		
水道事業会計	11億5,300万円	△10.8
下水道事業会計	15億3,079万円	1.2
小計	26億8,379万円	△4.4
合計	326億5,599万円	1.4

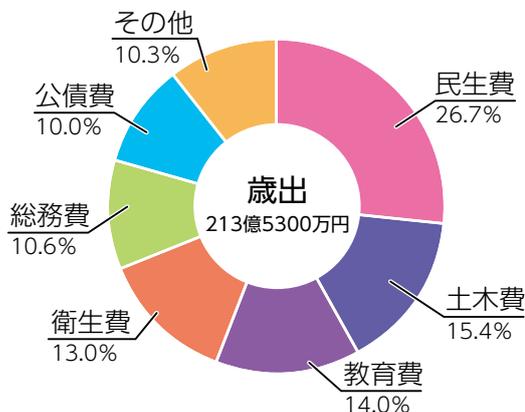
213億5,300万円

歳入の内訳



市税	106億5,290万円	49.9%
国庫支出金	28億8,186万円	13.5%
市債	21億3,300万円	10.0%
繰入金	11億5,412万円	5.4%
地方消費税交付金	11億4,500万円	5.4%
県支出金	11億3,313万円	5.3%
その他	22億5,299万円	10.5%

歳出の内訳



民生費	57億 729万円	26.7%
土木費	32億7,663万円	15.4%
教育費	29億8,924万円	14.0%
衛生費	27億7,413万円	13.0%
総務費	22億7,003万円	10.6%
公債費	21億3,168万円	10.0%
その他	22億 400万円	10.3%

将来の飛躍に向けて ～市長施策方針～

平成31年度は、将来の飛躍に向けた準備を行う上で大切な年です。東京2020オリンピック自転車競技ロードレース（男子）では、大会の成功を目指すとともに会場市として国内外に発信できる絶好のチャンスとなります。市民の皆さんと当市ならではの“おもてなし”で、サイクリストの憧れとなる“レガシーづくり”に向けた準備に取り組みます。

加えて2021年1月に市制施行50周年の節目を迎えます。「シビックプライド」を持って主体的にまちづくりに参画してもらうためにも、市民の皆さんが自ら作り上げていく市民協働によって準備を進めます。市内大手企業生産拠点の移転、在宅医療・介護の支援、農業の担い手不足と耕作放棄地の解消などの課題があります。それらのさまざまな課題解決の糸口として国が提唱する新たな未来社会「Society5.0^{*}」を取り入れた、将来を見据えた新たなまちづくりの指針となる

「第5次裾野市総合計画」の策定に着手します。

本年度の重点政策は「シビックプライドの向上」と「暮らし満足度の向上」とし、市民の皆さんの「まちづくりの主役は自分たちだ」という機運をさらに盛り上げます。今後とも市民の皆さんに裾野市に住んで良かった、住み続けたいと思っていただけるよう、より一層の迅速かつ効果的、効率的な市政運営のもと、「子育てネットワークの拡充」「学校・地域・企業等連携の強化」「新しいまちづくり方針の策定」「地域の稼ぐ力の強化」「市民活動支援の強化」「戦略的シティプロモーションの展開」を重点的に取り組み、活力と魅力あるまちづくり、ひとづくり、しごとづくりを着実に進めてまいります。

※「Society5.0」▶AI、IoTなどによって医療・介護、労働環境、交通や物流など幅広い分野のイノベートを目指して国が提唱する新たな未来社会。

市の家計簿

平成31年度一般会計予算を月収40万円の家庭に例えてみると

収入

項目	予算科目	金額
給料	市税	201,000円
雑収入	使用料など	30,000円
預金取り崩し	繰入金	21,000円
親からの仕送り	国・県支出金など	108,000円
ローン借り入れ	市債	40,000円
合計		400,000円

●平成31年度3月末預金残高 1,580,000円

支出

項目	予算科目	金額
食費	人件費	57,000円
医療費	扶助費	65,000円
光熱費・通信費	物件費	130,000円
家の増改築など	投資的経費	71,000円
子どもへの仕送り	特別会計への繰出金	25,000円
貯蓄	積立金など	12,000円
ローン返済	公債費	40,000円
合計		400,000円

平成31年度主要事業 市まち・ひと・しごと創生総合戦略

「住みたいまち裾野」のまちづくり “共生”

- 民間活力を活用した道路整備補助事業…………… 500万円
- 新火葬施設整備事業…………… 4億2,094万円
- 三世代同居支援補助事業…………… 1,000万円
- 平松踏切道外1改良事業…………… 2,200万円
- 東名跨道橋撤去事業…………… 1億4,600万円
- 深良用水通水350周年記念事業…………… 440万円



▲平松踏切



▲富岡第二小学校体育館

すべての起点となるひとづくり “共育”

- ふるさと納税推進事業…………… 3,010万円
- 富岡地区コミュニティセンターリニューアル事業…………… 951万円
- 土砂災害・洪水ハザードマップ作成事業…………… 500万円
- 放課後児童室運営事業…………… 9,497万円
- 富岡第二小学校体育館新築事業…………… 3億2,810万円

まちやひとを豊かにする産業づくり “共栄”

- ユニバーサルデザインタクシー導入補助事業…………… 120万円
- 有害鳥獣捕獲従事者育成支援事業…………… 10万円
- 裾野市発 屋上緑化推進事業…………… 800万円
- スポーツツーリズム事業…………… 645万円
- オリンピック・パラリンピック推進事業…………… 332万円
- 移住・就業支援事業…………… 300万円



▲チームブリヂストンサイクリング自転車教室